

## 編輯室の内外

△道路大會は豫想以上の列席者を得て盛會裡に幕を閉じるであらう、そして席上論議された問題は大衆の聲として立法府や行政省廳に反映し其の實現を見る必ずしも難事ではない、本誌が列席者各位の手に渡るとき、各位は本大會の效果に鑑み大に論じ大に主張して貰ひたい。

△政府は道路政策の改訂を計畫し、近く之を土木會議の議に附すると傳へられてゐる其の理由に就ては唐澤内務省土木局長が本誌に於て論じられてゐるところに依つて盡されてゐる、其論文には言はれてはいないが同局長が記者に談じられたところを紹介するとコーだ、七億圓の道路改良費を支出すると言へば、氣の小さい連中は道路亡國などと言ふであらう、併し其の七億圓は國民利得の爲に幾何程の效果を擧げるかを想

ふと言ふに足りない小さな金額だ、世の中には無駄なことが多い其のイの一番に數ふべきものは例の選舉運動費だ、いかに選舉法を改正して見ても選舉制度を罷めない以上は矢張り金が入る、之が選舉あるごとに水のやうに消費されて國民利得の爲には何の御利益もないのだ、コー言ふやうな無駄な費用を支出しながら道路改良費の支出を吝むのだから困つたものだ、と、至言。

△又侯土木主任官の異動が行はれた、本會の爲に特に力を寄せられた中村孫一君の退官の如きは、寔に惜むべきである、從來の御厚意に對し深甚の敬意を表する。

△内務省の計畫した道路交通情勢第二次調査は、十八日から三日間に亘つて執行された、其の結果は第一次調査のものと同集計されて近く發表されるゝであらう、其の結果から判斷して合理的に道路が改良されるゝことを想ふと、巷間にある何やら祭と言ふやうな騒ぎと違つて效果のあるものだ、唯だ此

後も之が繰返されて道路の動態が明瞭にされ、夫れに適應するやうに道路の改良が行はれむことを所望する。

△本誌の表紙の題字は、本會顧問末次竹二郎氏を煩した、澁澤子逝去されて後の本會顧問は同氏一人だけである、此後本會の爲に一層骨を折ると言ふことであるから讀者各位と共に同氏の御健康を祈りたい。

本誌定價 五十錢  
一ケ年分 金 六圓

東京市麴町區外櫻田町一番地内務省内  
發行所 社團 道路改良會  
東京市澁谷區幡ヶ谷本町三丁目三五六  
發行兼 編輯者 小 島 效  
東京市小石川區諏訪町五六  
印刷所 常馨印刷所  
印刷者 堀江關武